令和6年度新宿区民総合体育大会

小学生軟式野球大会　実施要項

1 実施目的　少年・少女のスポーツ振興の一環として、軟式野球を通じて、スポーツに親しむとともに、体力の向上を図り、少年・少女の健全な育成に寄与することを目的に実施する。

2 主 催　新宿区　新宿区教育委員会　一般社団法人新宿区体育協会　公益財団法人新宿未来創造財団
3 主 管　新宿区少年軟式野球連盟

4 期 間　令和6年4月7日（日）～5月6日（月祝）の土日祝日
5 会 場　（1）戸山公園（箱根山）多目的運動広場（戸山3-2）
（2）西落合公園少年野球場（西落合2-19）
（3）その他

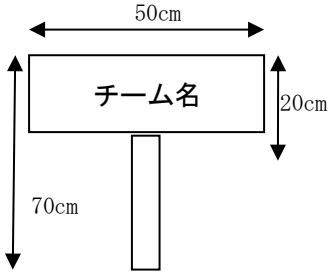
6 対 象　（1）参加資格（選手登録資格）
① 区内在住（区外在学可）及び区内在学（区外在住可）の小学生
② 新宿区少年軟式野球連盟に登録している小学生
（2）チーム編成
① 学童高学年（６年生以下）の部…新6年生以下の少年・少女で編成されていること。
② 学童低学年（４年生以下）の部…新4年生以下の少年・少女で編成されていること。
（3）チーム編成上の注意点
① 選手登録…1チーム10名以上 25 名以内とする。二重登録は原則として不可とするが、学童高学年の部に限り欠員補充のための登録を認める。（合計 15 名までとする。）
② 登録要件…登録選手は背番号0番から99番、主将10番、監督（20歳以上）30番、コーチ29番・28番（2人いる場合）、スコアラー1名とする。それ以外は認めない。
追加登録は開会式前まで（実際は初戦受付まで）可能

7 表 彰　（1）優勝　…優勝旗（持ち回り）、トロフィー・賞状、メダルを授与する。
（2）準優勝…トロフィー・賞状、メダルを授与する。
（3）3位　…トロフィー・賞状、メダルを授与する。 ※3位決定戦は行わない。

8 参加申込　所定の申込書に必要事項を記入して、新宿コズミックセンター窓口に持参または E-mail 添付により公益財団法人新宿未来創造財団まで。令和6年3月9日（土）必着。
※ 申込書は公益財団法人新宿未来創造財団ウェブサイトよりダウンロードできます。
※ 選手登録の変更は、開会式当日まで新宿区少年軟式野球連盟にて受け付けます。

9 参加費　無料

10 監督会議・組み合わせ　（1）日 時　令和6年3月16日（土） 14時から（13時30分受付）
（2）会 場　戸山生涯学習館１ 階ホール（戸山 2-11-101）
（3）出席者　監督または監督代行（選手の参加は不要です。）



11 開会式　（1）日 時　令和6年4月7日（日） 8時30分から
（2）会 場　戸山公園（箱根山）多目的運動広場（戸山3-2）
（3）その他　プラカードを用意し、8時までに集合すること。
※ 開会式の内容は状況を鑑みたうえで判断し、監督会議で周知します。

12 その他　大会に参加するチームはスポーツ安全保険等の保険に加入していること。

13 問合せ先　公益財団法人新宿未来創造財団 スポーツ推進第一課
〒169-0072 新宿区大久保3-1-2 新宿コズミックセンター
TEL03-3232-7701 FAX03-3209-1833 E-mail:sports@regasu-shinjuku.or.jp

新宿区小学生軟式野球大会 試合方法及び注意事項

1 試合方法　原則として、本年度の全日本軟式野球連盟ルール、新宿区少年軟式野球連盟細則に準ずる。

（1） 各部ごとにトーナメント方式で試合を行う。

（2） イニング数及び時間

① 学童高学年（６年生以下）の部は、6イニング制、時間は試合開始から1時間30分とする。

② 学童低学年（４年生以下）の部は、5イニング制、時間は試合開始から1時間20分とする。

③ 各部とも試合時間を超えた場合は新しいイニング（次の回の表・裏の攻撃）には入らない。

④ 同点の場合は、特別延長方式（無死満塁、打者は継続）により勝敗を決する。なお、2回まで行い勝敗が決しない場合は抽選とする。

（3） 決勝戦について

上記試合方法（2）①②③に準じて行い、それでも勝敗が決しない場合は特別延長方式で勝敗を決する。

（4） コールドゲームについて

① 学童高学年（６年生以下）の部は4回10点差、5回以降7点差、学童低学年（４年生以下）の部は3回10点差、4回以降で7点差ついた時点でコールドゲームとする。

② 天候、グラウンドコンディション等で試合の続行不能となった場合、学童高学年（６年生以下）の部は4回終了後、学童低学年（４年生以下）の部は3回終了後、コールドゲームとする。

（5） ファウルボールの処理は、各ベンチ側で行う。ボールは拭いてから球審に渡す。

（6） 試合中は審判の指示に従うこと。会場により特設ルールを設ける場合は、審判の権限において行う。なお、試合中のアピール権を有するのは監督（監督代行）のみとする。

（7） 投手に対するタイムについては1イニング1回までとし、2回目は投手交代とする。

（8） ボークについては、当該試合の審判が学童高学年（６年生以下）の部については即ボークを宣言し、学童低学年（４年生以下）の部は注意のみとする。

（9） 試合球はナガセケンコーJ球を使用し、投手には投球数制限を適用する。なお、次回のピッチャーに限り、審判の許可を得て投球練習を行うことができる。

（10）ランナーコーチは登録選手のみとする。（低学年のみ監督または背番号付コーチは可）

2 集合及びベンチ入り

（1） 試合開始30分前（時間厳守）までに、監督（または監督代行）がキャプテンを同行し、メンバー表4通を大会本部に提出する。時間までにメンバー表の提出がないチームは棄権とする。

（2） ベンチは抽選番号の若い番号を1塁側とし、先攻・後攻はジャンケンによって決める。

（3） ベンチ入りは、登録した選手と監督1名、コーチ2名、スコアラー1名。未登録のマネージャーは２名以内とし、チームの帽子を着用し、服装は運動のできるもの（ユニフォーム不可）とする。

（4） 所定のシートノック以外、グラウンド内ではキャッチボール、素振りは禁止とする。また、試合の進行によって練習時間が短くなることもあるため、ベンチ入り前にウォーミングアップを行っておくこと。

3 用具等

（1） 選手はユニフォームを着用し、試合中は必ず着帽のこと。背番号については正規の番号を付けること。キャッチャーはヘルメット、マスク、レガース、プロテクター、ファウルカップを着用すること。打者・走者・ランナーコーチも危険防止のため必ずヘルメットを着用すること。

（2） 金属製バットはJSBBマーク入りのものを使用すること。また、金属製ポイントのスパイクの使用は禁止する。

4 審判

（1） 塁審は、各チーム1名（監督または監督代行、コーチ等）が試合後審判（後審）にあたる。なお、大会期間中の第一試合、準決勝、決勝の審判は連盟審判部が審判を行う。

（2） 審判はチーム帽子を着用し、上着は黒または紺、ズボンは黒・紺・灰色とする。

5 そのほか

（1） グラウンド内では飲食禁止とする。

（2） グラウンド整備は、試合開始前に両チームで協力して行うこと。

（3） ベンチ入りの指導者は無論のこと、応援席（父母）、球場敷地内、球場周辺では禁煙、ゴミの持ち帰り、試合中の暴言やヤジ等に対し十分に指導し、注意すること。（チーム及び監督の責任）

（4） 審判及び個人に対するヤジは禁止する。また、相手選手のプレー（特にボーク）に対し声高にアピールしないこと。

（5） 雨天の場合は、第一試合開始2時間前を目途に連盟が判断し、連盟ウェブサイトで案内する。

（6） 事故等については各チームで責任を負うこと。

（7） 車での来場は禁止する。球場付近は交通量が多いので、交通事故に十分注意すること。

（8） 実施要項、試合方法及び注意事項に記載のない事項については、新宿少年軟式野球連盟細則に基づいて行う。